

**岸和田市市制施行 100 周年記念事業 第 6 回実行委員会
会議録（概要）**

会 議 名	岸和田市市制施行 100 周年記念事業 第 6 回実行委員会
開 催 日 時	令和 4 年 7 月 13 日（水） 13：00～13：58
場 所	岸和田市役所新館 4 階第 1 委員会室
出 席 委 員	永野会長、中井副会長、西田副会長、遠藤委員（代理）、音揃委員、善野委員、井上委員、大西委員、泉本委員、笹部委員、根来委員、寺内委員、羽室委員（代理）、中川委員、室田委員、竹代委員、澁谷委員、松阪委員、池内委員、西岡委員（代理）、田鍬委員、草山委員（代理）、横山委員、山原委員、湯浅委員、谷口監事、閑陸監事 計 27 名
欠 席 委 員	土井委員、七野委員、今口委員、宮口委員、齊藤委員、桑畑委員 計 6 名
関 係 者	原部会長
事 務 局	西川総合政策部長、貝口課長、高木担当長、前田主任、羽室主任
会 議 事 項	<p>1. 開 会 報告第 17 号 実行委員の変更について</p> <p>2. 議 事 議案第 11 号 令和 3 年度 岸和田市市制施行 100 周年記念事業実行委員会 事業報告（案） 議案第 12 号 令和 3 年度 岸和田市市制施行 100 周年記念事業実行委員会 収支決算報告並びに会計監査報告 議案第 13 号 冠事業の承認について</p> <p>3. 報 告 報告第 18 号 実行委員会事業の進捗状況について</p> <p>4. その他</p> <p>5. 閉 会</p>
会 議 内 容	
事 務 局	<p><u>1. 開会</u></p> <p>岸和田市市制施行 100 周年記念事業第 6 回実行委員会を開会する。 本日の出席委員は 33 名中 27 名であり、岸和田市市制施行 100 周年記念事業実行委員</p>

永野会長	<p>会規約第7条第3項に定める、委員の過半数の出席があるため、本会議が成立していることを報告する。</p> <p>会議の主宰を規約第7条第1項により、会長が務めることとなっているので、実行委員会会長である永野市長に司会進行をお願いする。</p> <p>市制施行100周年記念事業も着々と事業が進んでいる。</p> <p>コロナも流行っているため、どのように事業を進めていくべきか、判断が難しいこともあるが、岸和田が一丸となり、進めていくことが大切であると考えているため、引き続きご協力願いたい。</p> <p>会議事項に入る前に、実行委員に変更があるため、規約第6条第4項に基づき、報告する。</p>
事務局	<p>岸和田市議会 議長が、桑原様から西田様に変更となった。</p> <p>岸和田市立産業高等学校 学校長が、楠戸様から大西様に変更となった。</p> <p>岸和田市立小学校長会・岸和田市立幼稚園長会 会長が、田中様から寺内様に変更となった。</p> <p>岸和田市立中学校長会 会長が、松田様から池内様に変更となった。</p> <p>岸和田市 PTA 協議会 参与の梶野様から副会長の田鍬様に変更となった。</p> <p>一般社団法人岸和田市薬剤師会 会長が山本様から山原様に変更となった。</p> <p>岸和田市老人クラブ連合会 会長の吉田様から広報部会長の湯浅様に変更となった。</p> <p>岸和田市町会連合会 副会長が大嶋様から閑陸様に変更となった。</p>
	<p><u>2. 議事</u></p>
永野会長	<p>議案は3件。</p> <p>議案第11号について事務局より説明する。</p>
事務局	<p>「議案第11号「令和3年度 岸和田市市制施行100周年記念事業実行委員会事業報告（案）」</p> <p>資料に基づき説明</p> <p>説明後、質疑応答</p>
委員一同	<p>質疑なし</p>
永野会長	<p>議案第11号「令和3年度 岸和田市市制施行100周年記念事業実行委員会 事業報告（案）」について、お諮りする。承認いただける場合は拍手をお願いする。</p>

委員一同	拍手
永野会長	議案第 11 号は承認された。 続いて、議案第 12 号について、事務局より説明する。
事務局	≪議案第 12 号「令和 3 年度 岸和田市市制施行 100 周年記念事業実行委員会収支決算報告並びに会計監査報告」≫ 資料に基づき収支決算報告について説明
永野会長	続いて、本決算に伴う監査報告について監事を代表し、閑陸監事より説明する。
閑陸監事	資料に基づき収支決算報告について説明 説明後、質疑応答
委員一同	質疑なし
永野会長	議案第 12 号「令和 3 年度 岸和田市市制施行 100 周年記念事業実行委員会収支決算報告並びに会計監査報告」について、お諮りする。承認いただける場合は拍手をお願いする。
委員一同	拍手
永野会長	議案第 12 号は承認された。 続いて、議案第 13 号について、事務局より説明する。
事務局	≪議案第 13 号「冠事業の承認について」≫ 資料に基づき説明 説明後、質疑応答
委員一同	質疑なし
永野会長	議案第 13 号「冠事業の承認について」、お諮りする。承認いただける場合は拍手をお願いする。
委員一同	拍手
永野会長	議案第 13 号は承認された。

	<p><u>3. 報告</u></p>
永野会長	<p>報告は1件。 事業部会の部会長であり、岸和田商工会議所の専務理事、原様にお越しいただいているので、部会長よりご説明いただく。</p>
原部会長	<p>前回の第5回実行委員会以降、事業部会の部会員で構成する選定委員会を設置し、実行委員会事業である「(仮称)岸和田城 EXPO～未来への想い TAKEAKARI～」及び「(仮称)キッチンカーマルシェ賑わい創出事業～きしめしグランプリ～」の2事業の企画運営業務を、プロポーザル方式にて委託事業者の選定を行った。 詳細については、事務局から説明する。</p>
事務局	<p>「報告第18号「実行委員会事業の進捗状況について」」 資料に基づき説明 説明後、質疑応答</p>
笹部委員	<p>「(仮称)キッチンカーマルシェ賑わい創出事業～きしめしグランプリ～」について、以前の実行委員会において、フードトラックで岸和田市内を周遊するという企画案が出され、フードトラックについては岸和田市内の事業者を活用する案も出ていたと思うが、そのあたりのことも含めて事業を組み立てていくのか。</p>
事務局	<p>笹部委員からご指摘のあった点については、事務局においても承知している。本事業については、選定委員会において受託候補者を選定したところであり、採択され候補者となった事業者とは、提案された事業企画についての最終調整及び契約交渉を行っていくこととなる。その際には、市内事業者を活用していくことも受託候補事業者へ求めていきたいと考えている。</p>
竹代委員	<p>「(仮称)キッチンカーマルシェ賑わい創出事業～きしめしグランプリ～」について、フードトラックの周遊について、具体的な日程等は決まっているか。</p>
事務局	<p>平日、土日及び祝日も含めての周遊を想定している。平日であれば小・中学校は授業中であり、また、土日でも仕事をしている人もいる。そのあたりはバランスよく日程配置できるよう、受託候補事業者と協議しスケジュールを決定していきたいと考えている。</p>

根 来 委 員	<p>冠事業等の PR について、市ホームページ等において、写真、動画等で発信していると先ほど報告があった。そのような手法は若い世代は見ているかと思うが、高齢者には届きにくいのではないかと。もっと大々的に PR することがより効果的だと考えるがどうか。</p>
事 務 局	<p>現在、PR については、市ホームページや SNS を中心に行っているところである。委員ご指摘のとおり、高齢者やスマートフォンを持たない人がいることも承知している。今後、広報きしわだ 11 月号において、100 周年の特集記事を掲載する予定である。</p> <p>また、費用面の考慮もあるので、大量にチラシを作成し配布するといったことは難しい部分があるが、事務局としてもこの「市制施行 100 周年」を広く PR できるよう努めていきたいと考えている。</p>
西 岡 委 員	<p>根来委員からも事業 PR についてのご意見があったが、我々株式会社テレビ岸和田としても冠事業並びに協賛事業等の告知、イベントの商業メッセージやスタジオでの PR 等、協力をしているところである。</p> <p>その中で、議案にあった令和 3 年度事業報告について、私どもの立場から事業 PR に関連するところがあるので意見を申し上げる。</p> <p>協賛事業は一般社団法人 岸和田シティプロモーション推進協議会の打ち上げ花火や岸和田市青少年指導員協議会の記念事業等があり、各事業主体が様々な PR を考えながら「集客」を念頭に行動しているかと思う。</p> <p>しかし、それらと比べて市の主催事業に関しては、私どもとしても取材や PR をしたが、極端に申し上げると事業実施を中心に考えており、集客や観衆のことをあまり考えていないような気がする。事業を失敗してはいけないとの思いから、事業やイベントそのものに集中してしまい、その他の PR 等が疎かになるということがあるように思う。</p> <p>ばらサミット in きしわだ 2022 実施時において、そういったところが見受けられたように思う。本事業を実施する際には、株式会社テレビ岸和田としても、ブースを用意していただき、多くの方々とお話をした。まなび中央公園では日頃からウォーキングをする人が多いが、事業の開催を知らなかった人が余りにも多かったように思う。</p> <p>また、ゆめみヶ丘岸和田まちびらきフェスタに関しても、たまたま当日にだんじり曳行があり、だんじりを見に来ていた人が開催場所に集まってきたという話も耳にした。</p> <p>市として様々な告知方法を持っているかと思う。高齢者の中には SNS に関心のない人がおられたり、広範囲に目が行き届かないところもあるかと思う。株式会社テレビ岸和田でも可能な範囲でいくらでも協力をするところであるが、最も効果的なのは口コミやチラシといった幅広い世代にわかってもらえるような手法であると考えている。</p> <p>今後、実行委員会事業の本番が近づいている中で、さらに市民への周知という部分が重要であると考えているので、そのあたりについても今一度検討されたい。</p>

事務局	<p>委員ご指摘のとおり、イベント等での集客という点においては、PR、とりわけ口コミやチラシといったものは大きな要因の1つであると認識している。</p> <p>そこで、この場をお借りしてお願いしたいことがある。実行委員会については、多くの団体で構成されており、それぞれの構成団体には多くの人が所属していることと思われる。今後、イベント等におけるチラシ等を作成した折には、ぜひとも所属されている会員への周知・案内に協力いただければと思う。</p>
永野会長	<p>市職員についても、失敗を恐れずに取り組んでいただきたいと思う。</p> <p>また、ゆめみヶ丘岸和田まちびらきフェスタについては、様々な方面で協力をいただき、事業として大きな成功であった。だからこそ、多くの人に知ってほしかったと思ったところである。ばらサミット in きしわだ 2022 においても、全国から多くの人々が来られ、サミット自体は盛り上がりを見せていたが、地元市民への周知をもっとできればよかったと反省している。</p> <p>広報・周知については、市だけではやはり限界がある。実行委員会を構成する団体の所属会員の皆さまに、SNS におけるフォローやリツイート等に協力をいただいて、広く周知できればと思う。</p>
事務局	<p><u>4. その他</u></p> <p style="text-align: center;"> ≪市制施行 100 周年記念事業について≫ ≪岸和田駅前通り商店街における横断幕の掲揚について≫ ≪カウントダウン事業について≫ 資料に基づき説明 説明後、質疑応答 </p>
井上委員	<p>本日の会議においても事業報告や決算報告、事業の進捗状況の報告がなされたが、参加者等の詳細については、本日の報告から伺うことができなかった。そこで、今後、事業報告等をされる際には可能な範囲で事業成果、特に費用と効果についても報告されたい。</p>
事務局	<p>協賛事業または冠事業の採択もしくは承認を受けている実施団体に対し、事業終了次第、報告書の提出するよう案内しているところであり、最終的に、令和 5 年度には市制施行 100 周年記念事業に関する実績報告等、事業成果がわかるものを作成する予定である。ただし、途中経過の段階で成果がわかるものを示すことができるかについては、難しいところではあるが、次回の実行委員会にて何か提示できるものを検討したい。</p>

<p>中井副会長</p>	<p><u>4. 閉会</u></p> <p>西岡委員からのご意見にもあったが、市制施行 100 周年に関連する各種事業は、非常に多種多彩であり、過去に「文化都市岸和田」と言われただけのことはあると感じている。しかしながら、一部だけで盛り上がっているように見られるというのは残念である。折角、これだけの費用と労力をかけて実施しようとしていることであるので、ぜひとも皆様のご協力を得ながら、もう少し盛り上げていきたいと考えている。泉州人、特に岸和田市民は、だんじり祭があり、祭りが大好きな人が多い地域であるので、この市制施行 100 周年事業も祭りの一種であると捉え、子どもたちの記憶に残るような事業を繰り広げていきたいと思う。</p> <p>市職員についても、「仕事」ではなく、「自分たちの未来を創るための事業である」ということを念頭に頑張っていたいただきたいと思う。</p>
<p>事務局</p>	<p style="text-align: center;">《事務連絡》</p> <p style="text-align: center;">《解散》</p> <p style="text-align: right;">以上</p>